BUFFALO 35003764 ver.05 5-01 C10-015

らくらく！セットアップシート

～LGY-PCI-GT～

このたびは本製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

1 パッケージ内容

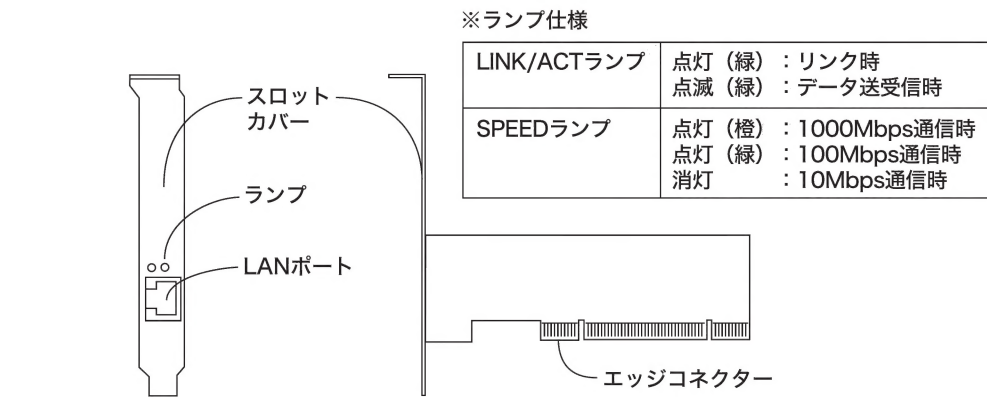
パッケージには次のものが梱包されています。万が一、不足しているものがありましたら、弊社までご連絡ください。

□ LANボード(本体) 1枚
□ ロープロファイルPCI用スロットカバー 1個
□ LANボードNavigator II CD 1枚
□ らくらく！セットアップシート(本紙) 1枚
□ 安全にお使いいただくために必ずお守りください(保証書付き) 1枚

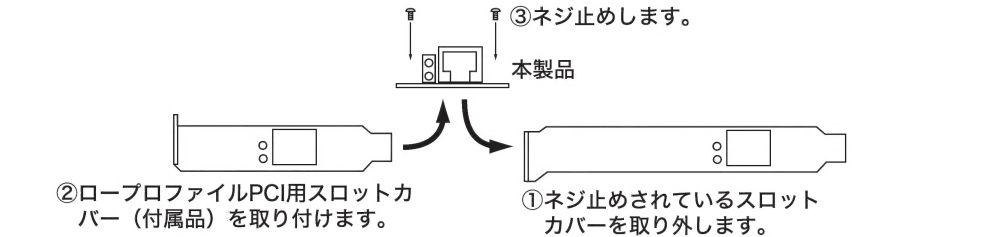
※別紙で追加情報が同梱されているときは、必ず参照してください。

2 各部の名称とはたらき

※ランプ仕様

LINK/ACTランプ	点灯（緑）：リンク時 点滅（緑）：データ送受信時
SPEEDランプ	点灯（橙）：1000Mbps通信時 点灯（緑）：100Mbps通信時 消灯　　：10Mbps通信時

⚠注意 本製品は精密機器です。エッジコネクターには絶対に触れないでください。故障の原因となります。

スロットカバーの交換

パソコン本体のPCIスロットが「ロープロファイルPCIスロット」の場合は、スロットカバーを交換する必要があります。下図のようにスロットカバーを交換してください。

3 本製品の取り付け

メモ ・パソコンによってカバーの取り付けやPCIバスの位置、数が異なります。必ず、パソコンのマニュアルを参照し、各メーカーの定める手順に従って取り付けてください。
・周辺機器の取り付け/取り外しについては、各周辺機器のマニュアルを参照し、各メーカーの定める手順に従ってください。

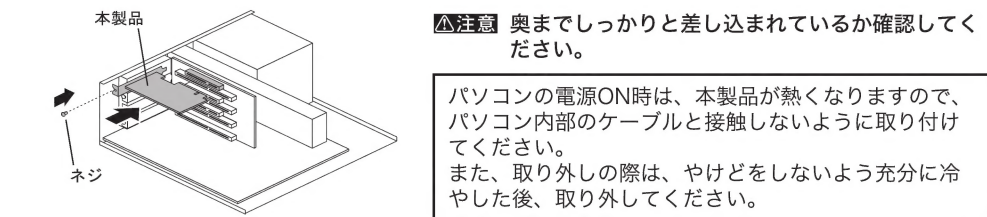
1 パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをすべてOFFにし、電源コードをコンセントから抜いてパソコン本体に接続してあるケーブルをすべて外します。

2 パソコン本体のカバーを取り外して、本製品を取り付ける箇所のPCIスロットのカバーを外します。

メモ 取り外したネジは本製品を固定するのに使用します。紛失しないようにしてください。
取り外したPCIスロットのカバーは大切に保管しておいてください。
PCIスロットのホコリ・チリなどは取り除いてください。

3 本製品をPCIスロットに取り付け、PCIスロットのカバーを固定していたネジで本製品を固定します。

⚠注意 奥までしっかりと差し込まれているか確認してください。

パソコンの電源ON時は、本製品が熱くなりますので、パソコン内部のケーブルと接触しないように取り付けてください。
また、取り外しの際は、やけどをしないよう充分に冷やした後、取り外してください。

4 パソコン本体のカバーを元通りに取り付けた後、ケーブル類を接続し、電源プラグを元通りに差し込みます。

5 パソコンの電源を入れます。インターネットやネットワークを使用する場合は、本製品のLANポートと、CATV/ADSLモデムまたはハブのポートをLANケーブルで接続してください。

メモ ・各ネットワークで使用可能なLANケーブルは、次のとおりです。
1000BASE-T：エンハンストカテゴリー5以上のLANケーブル。
100BASE-TX：カテゴリー5以上のLANケーブル。
10BASE-T：カテゴリー3以上のLANケーブル。
・LANケーブルの長さは100m以下で使用してください。
・本製品は、AUTO-MDIX機能に対応していますので、ストレート/クロスケーブルを自動的に判別して接続します。
・LANケーブルを接続しなくても本製品のドライバーをインストールできます。

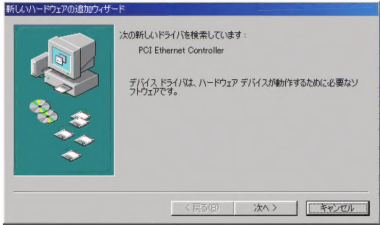
4 インストール

Windows 7(32bit/64bit)/Vista(64bit)の場合

本製品を取り付けてパソコンの電源を入れると、Windows起動後に画面の右下に「デバイスドライバーソフトウェアをインストールしています」というメッセージが表示されます。しばらくして、「デバイスドライバーソフトウェアが正しくインストールされました」と表示されたら、ドライバーのインストールは完了です。

Windows Vista(32bit)/XP/2000/Me/98SE/Server2003の場合

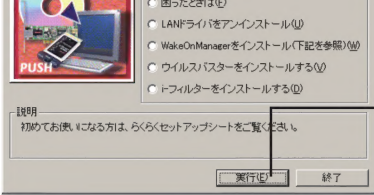
メモ Windows Vista(32bit)/XP/2000/Server2003 で使用する場合は、コンピューターの管理者権限があるユーザー(Administrator 等)でログオンしてください。Windows Vista(32bit)/XP/2000 で登録したユーザーは、制限つきアカウントに設定しない限り、コンピューターの管理者権限を持っています。Windows Vista(32bit)/XP で、ユーザーアカウントの権限を確認するには、[スタート]－[コントロールパネル]－[ユーザーアカウントと家族のための安全設定]または[ユーザーアカウント]で確認できます。

1 以下のような画面が表示されたら、［キャンセル］をクリックします。（Windows Vista(32bit)の場合、以下の画面は表示されません。そのまま手順2へ進んでください。）

メモ WindowsXP/Server2003をお使いの場合、「新しいハードウェアの検索ウィザード」をキャンセルした（または閉じた）ときに、「インストール中に問題が発生しました」と表示されます。ドライバーのインストールに「新しいハードウェアの検索ウィザード」は使用しませんので、そのまま画面の指示にしたがってインストール作業を続行してください。

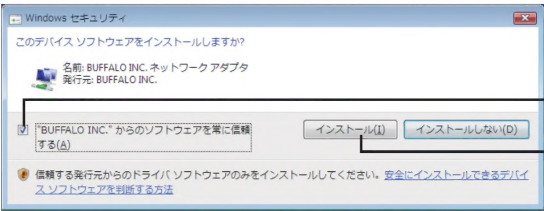
2 付属CDをパソコンのCD-ROMドライブにセットします。
セットすると、メイン画面が表示されます。

メモ メイン画面が表示されないときは、付属CDに収録されているLAUNCHER.exeファイルをダブルクリックしてください。

⚠注意 Windows Vista（32bit）をお使いの場合、自動再生画面が表示されたら、［LAUNCHER.exeの実行］をクリックしてください。また、「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら、［続行］をクリックしてください。

3

⚠注意 Windows Vista（32bit）/XP/2000をお使いの場合、「ネットワークアダプタのドライバをインストールします」と表示されたら、［次へ］をクリックしてください。

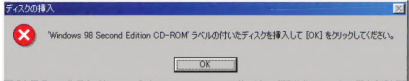
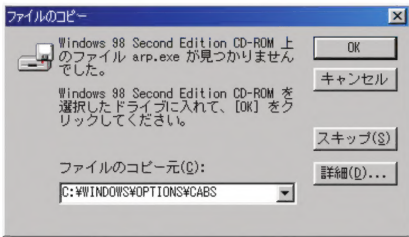
4 「ソフトウェア使用許諾契約と安全のために」の画面が表示されたら、内容を確認して [同意する] を選択し、[次へ] をクリックします。(Windows Me/98 の場合は、[同意する]をクリックします。)

⚠注意 以下の画面が表示されたら？（Windows Vista(32bit)の場合のみ）

5 「新しいハードウェア」画面が表示された場合は、画面が消えるのを待ってから手順6へ進みます。（「新しいハードウェア」画面が表示されない場合は、そのまま手順6へ進んでください）

6 「LANカード、LANアダプタをパソコンに装着してください」という画面が表示されたら、[次へ] をクリックします。（Windows Vista(32bit)/XP/2000の場合、この手順は必要ありません。手順7へ進んでください。）

7 「正常にインストールされました」と表示された場合は、［OK］をクリックします。
「インストールが完了しました」と表示された場合は、［完了］または［再起動］をクリックします。

メモ ・「インストールに失敗しました」と表示されたときは、手順 3 以降を参照して再度ドライバーをインストールしてください。それでもドライバーが正常にインストールできないときは、付属 CD のメニュー画面から[困ったときは]を参照してください。
・Windows98SEの場合、再起動後に以下のような画面が表示されることがあります。その場合は、次の手順に従ってください。

ディスクの挿入
'Windows 98 Second Edition CD-ROM' ラベルの付いたディスクを挿入して [OK] をクリックしてください。
OK

Windows98SEのCD-ROMをセットして［OK］をクリックします。パソコンにWindowsのCD-ROMが添付されていない場合は、そのまま［OK］をクリックしてください。

「ファイルのコピー元」に以下の文字列を入力し［OK］をクリックします（WindowsがインストールされているドライブがCドライブ、CD-ROMドライブがDドライブの場合）。

Windows98SEのCD-ROMをセットした場合：
D:¥WIN98

CD-ROMをセットしなかった場合：
C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS

・「今すぐ再起動しますか？」と表示された場合は、付属CDがパソコンにセットされていることを確認して［はい］をクリックします。
・再起動後に、「ネットワークパスワードの入力」画面が表示されたときは、［ユーザー名］と［パスワード］を入力し、［OK］をクリックしてください。

次へ 《ADSL/CATVでインターネットをする場合》
設定方法は、各プロバイダにお問い合わせください。

《パソコン同士で通信する場合》
設定方法は、Windowsに添付のマニュアルまたはヘルプを参照してください。

【裏面へつづく】

WindowsNT4.0の場合

WindowsNT4.0で使用する場合は、Windows搭載パソコンに付属CDをセットして、メニューから［マニュアルを見る］→［LGY-PCI-GT］→［WindowsNT4.0で使用するには］の順に選択してください。インストール手順が表示されたら、その手順に従ってインストールしてください。

Jumbo Frameの設定を変更する

本製品のJumbo Frameの設定を変更する必要がある場合は、次の手順で変更します。

メモ
・Jumbo Frame とは、イーサーネットフレームサイズ（送信単位）を大きくして、ネットワーク上の転送効率を向上させる機能です。本製品の Jumbo Frame 機能を有効にすることで、イーサーネットフレームサイズが 7KByte まで増大します。
・Jumbo Frame を使用するには、通信を行うパソコン（LAN アダプター）とそのネットワーク内のすべてのスイッチングハブが Jumbo Frame に対応している必要があります。Jumbo Frame に対応していないスイッチングハブが 1 台でもある場合は、通信できません。
・Jumbo Frame で通信する場合、通信プロトコルは TCP/IP を選択してください。TCP/IP 以外のプロトコルを選択すると通信できません。
・WindowsNT4.0 の場合は、付属 CD 内の［マニュアルを見る］→[LGY-PCI-GT]→[Windows NT4.0 で使用するには]を選択し、電子マニュアルにしたがって確認してください。

《Windows 7/Vista/XP/2000/Server2003の場合》

1 ［スタート］メニュー内の［コンピューター］（Windows 7/Vistaの場合）または［マイコンピュータ］（WindowsXP/Server2003の場合）、または、デスクトップの［マイコンピュータ］（Windows2000の場合）を右クリックし、［管理］をクリックします。

メモ Windows 7/Vistaをお使いの場合、「ユーザーアカウント制御」画面が表示されることがあります。その場合は、[はい]または[続行]をクリックしてください。

2 ［デバイスマネージャ］をクリックし、［ネットワークアダプタ］の左の［+］をクリックして、「Realtek RTL8169/8110 Family Gigabit Ethernet NIC」をダブルクリックします。

3 ［詳細設定］をクリックします。

4 ［Jumbo Frame］を選択し、［値］を変更します。設定値は下表のとおりです。設定を終えたら［OK］をクリックします。

⚠注意 「Jumbo Frame」以外の項目は、変更しないでください。

5 パソコンを再起動します。

《WindowsMe/98SEの場合》

1 デスクトップの［マイ ネットワーク］（WindowsMe の場合）または［ネットワーク コンピュータ］（Windows98SE の場合）を右クリックし、［プロパティ］を選択します。

2 「Realtek RTL8169/8110 Family Gigabit Ethernet NIC」を選択し、[プロパティ]をクリックします。プロパティ画面が表示されたら、［詳細設定］をクリックします。

3 ［Jumbo Frame］を選択し、［値］を変更します。設定値は下表のとおりです。設定を終えたら［OK］をクリックします。

⚠注意 「Jumbo Frame」以外の項目は、変更しないでください。

4 「今すぐ再起動しますか？」と表示されたら、［はい］をクリックします。

Jumbo Frame　設定値

設定値	フレームサイズ（ヘッダー14Bytes + FCS 4Bytes含む）
Disable	Jumbo Frame OFF（出荷時設定）
2KB MTU	2052Bytes
3KB MTU	3076Bytes
4KB MTU	4100Bytes
5KB MTU	5124Bytes
6KB MTU	6148Bytes
7KB MTU	7172Bytes

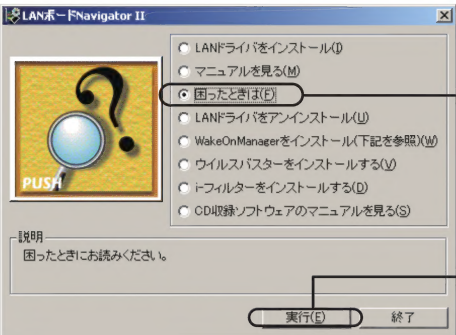
Wake On Managerについて

本製品には、Wake on LAN管理ツール「Wake On Manager」が添付されています。本製品のWake on LAN機能を使用する場合は、必要に応じてインストールしてください。

⚠注意
・Windows 7/Vistaには対応していません。
・本製品のWake on LAN機能は、PCI2.2以降に対応しています。

メモ Wake On Managerの詳細については、インストール後のヘルプを参照してください。
また、付属CDに収録されているマニュアルも参照してください。マニュアルを見るには、Windows搭載パソコンに付属CDをセットして、メニューから［マニュアルを見る］→［LGY-PCI-GT］→［Wake on LAN機能を使用するには］の順に選択してください。

困ったときは

「本製品が正しく認識されない」、「通信ができない」など、何か困ったことがある場合は、付属CD内の「困ったときは」を参照してください。

ドライバーの削除

ドライバーを削除するときは、次の手順で削除してください。

※ 本製品をWindows 7（32bit/64bit）/Windows Vista（64bit）環境にてお使いの場合、Windows標準のドライバーを使用しますので、以下の手順は不要です。

1 パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをすべてOFFにし、電源コードをコンセントから抜いてパソコン本体に接続してあるケーブル類をすべて外します。

2 本製品をパソコンから取り外します。
⚠注意 必ずパソコンのマニュアルを参照し、各メーカーの定める手順に従ってください。

3 手順1で外したケーブルを接続し、電源プラグを元通りに差し込みます。

4 パソコンの電源を ON にし、付属 CD をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。

メモ Windows Vistaをお使いの場合、自動再生の画面が表示されたら、[LAUNCHER.exeの実行]をクリックしてください。また、「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら、[続行]をクリックしてください。

5 メイン画面が表示されたら、「LANドライバをアンインストール」を選択して、［実行］をクリックします。

6 「ドライバの削除を実行します」と表示されたら、［はい］をクリックします。

7 「ドライバのアンインストールは正常に終了しました」と表示されたら、［OK］をクリックします。

以上でドライバーの削除は完了です。

仕様

LAN インターフェース	規格	IEEE802.3ab(1000BASE-T)、IEEE802.3u(100BASE-TX)、IEEE802.3(10BASE-T)
	伝送速度	1000/100/10Mbps
	伝送路符号化方式	8B1Q4、PAM5(1000BASE-T)、4B/5B、MLT-3(100BASE-TX)、マンチェスターコーディング(10BASE-T)
	アクセス方式	CSMA/CD
	Jumbo Frame（＊1）	最大7172Bytes（ヘッダー14Bytes + FCS 4Bytes含む）
ホスト インターフェース	対応バス/転送方式	PCI2.1以降/バスマスター転送方式
	I/Oポートアドレス	PCI BIOSによる自動割り当て
	割り込み	PCI BIOSによる自動割り当て
対応機種（＊2）		DOS/V(OADG仕様)のPCIバス(Rev.2.1以降)搭載パソコン
対応OS（＊3）		Windows7(32bit/64bit)/Vista(32bit/64bit)/XP/2000/Me/98SE/NT4.0/ Server2003
最大消費電力/最大消費電流		4.6W/910mA/+5V
動作環境		温度：0〜55℃　　湿度：10〜90%（結露なきこと）
外形寸法		134(W)×121(H)×22(D)mm（PCIブラケット含む）
取得規格		VCCI Class B

＊1　Jumbo Frame は出荷時状態で無効になっています。有効にするには、「Jumbo Frame の設定を変更する」の手順で設定を行ってください。

＊2　最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ（buffalo.jp）を参照してください。

＊3　付属 CD の「DRIVER」フォルダ -「LGYPCIGT」フォルダ内にある「DOSODI」、「LINUX」、「NDIS2」、「NWSERVER」フォルダは、それぞれ「NetWare クライアント」、「LINUX」、「NDIS2」、「NetWare サーバ」用のドライバーです。弊社では、これらのドライバーに関するサポートはおこなっておりません。インストール方法等については、それぞれのフォルダ内にあるテキストファイルを参照してください。

メモ
・本製品のドライバーが正常にインストールされると、［デバイスマネージャ］の［ネットワークアダプタ］に「Realtek RTL8169/8110 Family Gigabit Ethernet NIC」が追加されます。
・デバイスマネージャは、次の方法で表示できます。

Windows 7/Vista　：［スタート］メニュー内の［コンピュータ］を右クリック →［管理］をクリック →「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら［はい］または［続行］をクリック →［デバイスマネージャ］をクリック

WindowsXP/Server2003：［スタート］メニュー内の［マイコンピュータ］を右クリック →［管理］をクリック →［デバイスマネージャ］をクリック

Windows2000　：デスクトップの［マイコンピュータ］を右クリック →［管理］をクリック →［デバイスマネージャ］をクリック

WindowsMe/98SE　：デスクトップの［マイコンピュータ］を右クリック →［プロパティ］をクリック →［デバイスマネージャ］をクリック

WindowsNT4.0　：付属 CD 内の［マニュアルを見る］→[LGY-PCI-GT]→[Windows NT4.0 で使用するには]を選択し、電子マニュアルにしたがって表示させてください。

本製品について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

受信障害について

ラジオやテレビジョン受信機（以下、テレビ）などの画面に発生するチラツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われましたら、本製品をいったん取り外してください。本製品を取り外すことにより、ラジオやテレビなどが正常に回復するようでしたら、以後は次の方法を組み合わせて受信障害を防止してください。
・パソコンと、ラジオやテレビ双方の向きを変えてみる
・パソコンと、ラジオやテレビ双方の距離を離してみる
・パソコンと、ラジオやテレビ双方の電源を別系統のものに変えてみる

らくらく！セットアップシート　LGY-PCI-GT
2009年 12月 8日　第5版発行
発行　株式会社バッファロー